

標記勞働爭議ノ其ノ後、推移左記ノ通り

記

一、從業員ノ動靜

本月二十七日迄、草區榮久町出張所全從業員ハ終日怠業気分ニ
當テ他ノ職場内ニモ波及スルノ虞アリ、銳意注意中ノ處、其後當
局ヨリ戒飾ヲ加ル處アリタル為メ、何レモ平常通就業スルニ至
リ、其他淨水場及各自出張所、從業員ハ何レモ緊後ニテ作業ニ從
事シ不穩ノ行動ナキニ至レリ

二、再要求提出

松岡駒吉 仲浜藤治 池善ニ外從業員代表十二名ハ、二
十八日午後三時東京市役所ヲ訪問シ市長室ニ於テ永田市長ト
會見シ松岡駒吉ヨリ別記要求書ヲ提出シ、過日原水道局長ニ同
一内容ノ要求書ヲ提出シタルニ、二十七日回答ヲ受ケ今夜之ヲ結
果ヲ從業員ニ報告シ夕處從業員ノ態度強硬ニテ承認スル處ト

ナラス局長不信任ニハマラサルモ市長トシテノ意見並立場ニ
アリト考ヘ同様ノ事項ヲ再度要求スル次第ナルト速々第一
次ヨリ逐次簡單ナル説明ヲ加ヘシルニ
市長ヨリ

市ニ於ケル勞働爭議ノ最後ノ審判ハ市民ニアリ則テ市當局對
從業員ニマラズ市民對從業員ニアルカ故ニ堅實ナル思想ヨリ
見シル莫ニ於テ決定サルベキ問題テアル諸君ノ趣旨ハ能クヲ
解セリ當局トシテモ不況ノ際解雇者ヲ出スハ好マサル處ナル
モ、事業ノ終了ニヨリ已ハテ得ヌ断行シタルモノニテ諸君ノ生
活モ考慮シ給典ノ莫モ充分考慮シ又復職モ失業救済事業等ニ
ヨリ極力解雇者ヲ採用スルホニテ充分ノ誠意ヲ盡シ居レリ
ト冒頭ニ一次ノ復職ハ困難ナリニ次ノ兩中午當ノコトハ自分
ハ能ク承知シ夕三次ノ退營後ハ復職サセルホテアル自分ハ
考慮スル道モアルト思フ四次ノ賞典ハ勿論公平ヲ旨トセル